

長岡京の きらり

いいひと・もの・こと
みつけたっ

長岡京市のことが大好きな市民ライターが、市内できらりと輝く、ステキなひと・もの・ことを紹介するコーナーです。今回は、ショーウィンドーの装飾を通して地域の人を笑顔にする“きらりさん”を紹介します♪

過去の記事は
市HPに掲載中！



【今月の担当】 なかにし 中西 さゆり(ライターネーム：charko) チャーコ
何気ない日常の風景にも十人十色の感動やわくわくが…。
just for fun 楽しみましょう。



vol.26

ウィンドーディスプレイを通して まちを華やかに、人を笑顔にしたい

前回の大阪万博が開かれた1970年に、小野デンキをオープンした小野彰夫さん。「市制スタートやセブン商店会の誕生など、変化していくまちを盛り上げよう」と、デザイナーの友人と考え改装時に造ったのが、40年以上まちを彩るショーウィンドー。当初は電化製品の展示でしたが「子どもたちの笑顔が見たい!」と、今では商品なしで季節ごとに装飾しています。春・夏・クリスマス・正月にハロウィンが加わり、お化けや恐竜も登場。セブン商店会のイベントを盛り上げています。暗くなるまでの入れ替え作業は、みんなの注目の的。



▲ショーウィンドーは年5回、関西で活躍中のデコレーターがディスプレイ

最終監督小野さんは「小さい子目線で見たとときに、楽しさがあふれているか?」をチェックします。世界中を旅行してきた小野さんのショーウィンドーには、わくわくする夢の世界が詰め込まれていて、毎日見に来る子どももいるそう。ショーウィンドーに張りついて、自分の「大好き♡」を



今月の
きらりさん

おの あさお
小野 彰夫さん

探す子どもの目は、キラキラと輝いています。通勤・通学やお迎え、買い物など、何気ない日常の中でふとショーウィンドーに目をやる人々を笑顔にしています。

小野さんは今でも大阪に出て、新しいものをチェック! 大阪・関西万博の最先端技術にも注目しています。「子どもによって見ているものが違うし、成長によって見える世界が変わる。興味のある場所には、行けるときに行けよー」と話します。小さい頃の自分の「みつけ!」はずっと続き、好奇心や意欲、わくわくにつながる一歩のようです。現在展示中の夏のショーウィンドーも、じっくりのぞきにきてくださいね♪



きらりさん
自慢のお店



(株)小野デンキ 長岡店

小野さんが営むお店のオススメポイントを聞きました!

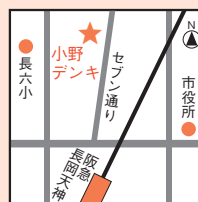
今年で開業して55年を迎えました。電化製品の困りごとの電話にも対応しており、「すぐ来てくれる」と地域の皆さまに好評いただいています。

〒長岡2丁目25-32

☎ 955-3232 FAX 955-3353

☎ 午前10時～午後7時 ☎ 定休

* 駐車場はありません。



市商工会HP

お店からのプレゼント



パナソニック製
LED懐中電灯
(乾電池付き)

応募方法は19ページへ

